

平成 30 年度スポーツ庁委託事業

「障害者スポーツ推進プロジェクト（地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業）」成果報告書

平成 31 年 4 月
札幌市

本報告書は、スポーツ庁の委託事業として、札幌市が実施した平成30年度年度「障害者スポーツ推進プロジェクト（地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業）」の成果を取りまとめたものです。

従って、本報告書の複製、転載、引用等にはスポーツ庁の承認手続きが必要です。

目次

- 1 背景と目的
 - (1) 背景
 - (2) 目的

- 2 実行委員会（札幌市障がい者スポーツ普及促進協議会）の開催

- 3 区体育館における障がい者スポーツ専用利用開放の実施

- 4 冬季パラスポーツ体験会の開催

- 5 障がい者の運動などの活動に関するアンケート調査

1 背景と目的

(1) 背景

2030年の冬季オリンピック・パラリンピック招致を表明した札幌市において、障がいの有無にかかわらず、誰もがスポーツに参加できる環境の整備は重要な課題であり、本市の行財政運営に関する中期実施計画である「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」の中でも障がい者スポーツの普及促進を主な事業の一つとして位置付けている。

札幌市では、平成27年度から平成29年度までスポーツ庁からの委託を受けて実施した「地域における障害者スポーツ普及促進事業」によって、札幌市では地域の課題を分析し、今後の障がい者スポーツの普及促進の方向性を示す「札幌市障がい者スポーツ普及促進プログラム」を作成した。

このプログラムに基づき、行政や障がい者スポーツ関係者、スポーツ施設関係者等が連携し、障がい者スポーツの裾野拡大や競技力向上、支える体制の強化に取り組んでいくこととしている。

(2) 目的

本事業では、地域における生涯に亘る継続的な障がい者スポーツの実施機会を提供し、障がい者のスポーツ施設利用の拡大を図るため、市内の8つの体育館で障がい者スポーツ専用の利用開放と、そのニーズの調査検証を行う。

また、スポーツ施設管理者が地域のスポーツ関係者と連携して障がい者スポーツ体験会を実施し、運営ノウハウの蓄積や障がい者スポーツ関係者との協力体制を構築することにより、障がいのある方が気軽に地域の施設を利用してスポーツできる環境を整えるほか、積雪寒冷である札幌の特色を生かしたウインタースポーツについても障がいのある方が気軽に取り組める環境を整備する。

さらに、障がいのある方を対象としたアンケート調査を行い、障がい者スポーツの普及促進を図るための基礎資料とする。

2 実行委員会（札幌市障がい者スポーツ普及促進協議会）の開催

(1) 協議会委員

浅香 博文 一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会 会長
 石川 誓志 札幌市体育振興会連絡協議会 会長
 小山 晋義 株式会社北海道銀行 経営企画部広報 CSR 室室長
 熊谷 美嗣 株式会社北洋銀行 経営企画部 CSR 推進室室長
 近藤 裕孝 札幌市スポーツ推進委員会 理事長
 佐々木 政文 株式会社北海道新聞社 経営企画局東京 2020・スポーツ戦略本部長
 二木 一重 一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団 理事長
 野坂 政司 一般財団法人札幌市体育協会 副会長
 檜田 英樹 札幌市教育委員会 学校教育部長
 三浦 淳 一般社団法人札幌市障がい者スポーツ指導者協議会 会長
 安井 友康 北海道教育大学札幌校 教授
 山田 一八 札幌市 スポーツ局スポーツ部長
 山本 真司 札幌市 保健福祉局障がい保健福祉部長

(2) 協議会実績

回	開催期日	場所	議題
第1回	平成30年6月25日（月）	敷島北一条ビル7階会議室	○平成30年度事業について ○区体育館における障がい者スポーツ専用利用開放について
第2回	平成30年11月1日（木）	札幌市本庁舎地下1階4号会議室	○区体育館における障がい者スポーツ専用利用開放について（経過報告） ○冬季障がい者スポーツ体験会について ○障がいのある方を対象としたアンケート調査について
第3回	平成31年3月18日（月）	敷島北一条ビル7階会議室	○区体育館における障がい者スポーツ専用利用開放について（報告） ○冬季障がい者スポーツ体験会について（報告） ○障がいのある方を対象としたアンケート調査について（報告） ○来年度の事業について

3 区体育館における障がい者スポーツ専用利用開放の実施

(1) 実施総括表

※ () 内は障がいのある方の人数

No.	日 時	日時区分	開放形態	施 設	利用団体・体験種目等
1	9月 5日 (水) 13:00~17:00	平日 午後の部	モニター①	東区体育館	放課後等デイサービス 46人 (26人)
2	9月17日(月・祝) 13:30~16:00	土日祝 午後の部	体験会 ①	北区体育館	車いすバスケットボール 29人 (5人)
3	9月27日 (木) 18:00~21:00	平日 夜間の部	モニター②	手稲区体育館	障がい者スポーツ団体 11人 (9人)
4	10月13日 (土) 13:00~17:00	土日祝 午後の部	モニター③	東区体育館	放課後等デイサービス 12人 (9人)
5	10月15日 (月) 18:00~21:00	平日 夜間の部	モニター④	東区体育館	障がい者スポーツ団体 16人 (12人)
6	10月20日 (土) 18:00~21:00	土日祝 夜間の部	モニター⑤	西区体育館・温水 プール	障がい者スポーツ団体 29人 (2人)
7	11月 1日 (木) 18:30~20:15	平日 夜間の部	体験会 ②	厚別区体育館	ウィルチェアーラグビー 36人 (8人)
8	11月10日 (土) 14:00~16:00	土日祝 午後の部	体験会 ③	手稲区体育館	フライングディスク 24人 (1人)
9	11月17日 (土) 9:00~12:00	土日祝 午前の部	モニター⑥	清田区体育館・温 水プール	放課後等デイサービス 17人 (12人)
10	11月18日 (日) 18:30~20:30	土日祝 夜間の部	体験会 ④	白石区体育館	ボッチャ 12人 (1人)
11	11月29日 (木) 9:00~12:00	平日 午前の部	モニター⑦	南区体育館	多機能型就労支援事業所 20人 (15人)
12	12月 3日 (月) 13:00~17:00	平日 午後の部	モニター⑧	手稲区体育館	放課後等デイサービス 24人 (15人)
13	12月17日 (月) 9:00~12:00	平日 午前の部	モニター⑨	清田区体育館・温 水プール	障がい者スポーツ団体 8人 (8人)
14	12月22日 (土) 9:00~12:00	土日祝 午前の部	モニター⑩	厚別区体育館	障がい者スポーツ団体 30人 (13人)
15	12月23日 (日) 18:30~20:30	土日祝 夜間の部	体験会 ⑤	北区体育館	ボッチャ 14人 (2人)
16	1月12日 (土) 10:30~11:30	土日祝 午前の部	体験会 ⑥	西区体育館・温水 プール	ブラインドサッカー 13人 (2人)
17	1月24日 (木) 9:00~12:00	平日 午前の部	モニター⑪	白石区体育館	就労支援移行事業所 13人 (7人)
18	1月26日 (土) 13:00~15:00	土日祝 午後の部	体験会 ⑦	南区体育館	アンブティサッカー 27人 (7人)

19	1月26日(土) 18:00~21:00	土日祝 夜間の部	モニター⑫	厚別区体育館	障がい者スポーツ団体 16人(7人)
20	2月2日(土) 13:30~16:00	土日祝 午後の部	体験会⑧	白石区体育館	みんなの遊び場 92人(32人)
	合計				489人(193人)

(2) 専用利用モニター

ア 申込状況

日付	時間帯	件数
9月5日(水)	午後の部	1件
9月27日(木)	夜間の部	1件
9月29日(土)	午前の部	1件
10月13日(土)	午後の部	3件
10月15日(月)	夜間の部	1件
10月20日(土)	夜間の部	1件

日付	時間帯	件数
11月29日(木)	午前の部	1件
12月3日(月)	午後の部	1件
12月17日(月)	午前の部	1件
12月22日(土)	午前の部	6件
1月24日(木)	午前の部	3件
1月26日(土)	夜間の部	3件
申込合計		23件

イ 実施状況

※()内は障がいのある方の人数

日時	会場施設	利用団体(利用種目)	障がい種別	利用者数
9月5日(水) 13:00~17:00	東区体育館	NPO法人子どもサポートどろんこクラブ (フロアホッケー、フットサル)	知的障がい	46人 (26人)
9月27日(木) 18:00~21:00	手稲区体育館	北海道精神障害者スポーツサポーターズクラブ(バスケットボール)	精神障がい	11人 (9人)
10月13日(土) 13:00~17:00	東区体育館	放課後等デイサービスアップル123 (バドミントン、ドッジボール、卓球)	知的障がい	12人 (9人)
10月15日(月) 18:00~21:00	東区体育館	北海道精神障害者スポーツサポーターズクラブ(バスケットボール)	精神障がい	16人 (12人)
10月20日(土) 18:00~21:00	西区体育館・温水プール	真駒内JBC(バドミントン) ※障がい者スポーツ団体	身体障がい (聴覚)	29人 (2人)
11月17日(土) 9:00~12:00	清田区体育館・温水プール	放課後等デイサービスアップル123西岡 (バドミントン)	知的障がい	17人 (12人)
11月29日(木) 9:00~12:00	南区体育館	エリオスSAPPORO(バドミントン) ※多機能型就労支援事業所	身体障がい 精神障がい 知的障がい	20人 (15人)
12月3日(月) 13:00~17:00	手稲区体育館	NPO法人子どもサポートどろんこクラブ (フロアホッケー、フットサル)	知的障がい	24人 (15人)
12月17日(月) 9:00~12:00	清田区体育館	札幌ろうあ者フロアカーリングクラブ (フロアカーリング)	身体障がい (聴覚)	8人 (8人)
12月22日(土) 9:00~12:00	厚別区体育館	NFC jr.(フットサル) ※障がい者スポーツ団体	精神障がい 知的障がい	30人 (13人)

1月24日(木) 9:00~12:00	白石区体育館	LITALICOワークス新さっぽろ ※就労移行支援事業所(フットサル)	精神障がい 知的障がい	13人 (7人)
1月26日(土) 18:00~21:00	厚別区体育館	ペガサス(卓球) 障がい者スポーツ団体	知的障がい	16人 (7人)
	合 計			242人 (135人)

※11月17日(土)は北海道胆振東部地震の影響のため9月29日(土)から日程を変更して実施(清田区体育館・温水プール)



NPO 法人こどもサポート どんごクラブ
(東区体育館)



精神障害者スポーツサポーターズクラブ
(手稲区体育館)



放課後等デイサービスアップル 123 西岡
(清田区体育館・温水プール)



エリオスSAPPORO
(南区体育館)



NPO 法人こどもサポート どんごクラブ
(手稲区体育館)



札幌ろうあ者フロアカーリングクラブ
(清田区体育館・温水プール)



NFC Jr (厚別区体育館)



LITALICOワークス新さっぽろ
(白石区体育館)



ペガサス(厚別区体育館)

(3) 体験会

ア 実施状況

※ () 内は障がいのある方の人数

日時	会場施設	体験種目 (協力団体)	参加者数
9月17日(月・祝) 13:30~16:00	北区体育館	車いすバスケットボール (札幌ノースウィンド)	29人 (5人)
11月1日(木) 18:30~20:15	厚別区体育館	ウィルチェアラグビー (シルバーボックス)	36人 (8人)
11月10日(土) 14:00~16:00	手稲区体育館	フライングディスク (一般社団法人札幌市障がい者スポーツ指導者協議会)	24人 (1人)
11月18日(月) 18:30~20:30	白石区体育館	ポッチャ (一般社団法人札幌市障がい者スポーツ指導者協議会)	12人 (1人)
12月23日(日) 18:30~20:30	北区体育館	ポッチャ (一般社団法人札幌市障がい者スポーツ指導者協議会)	14人 (2人)
1月12日(土) 10:30~11:30	西区体育館	ブラインドサッカー (ナマーラ北海道)	13人 (2人)
1月26日(土) 13:00~15:00	南区体育館	アンプティサッカー (アシルスフィーダ北海道AFC)	27人 (7人)
2月 2日(土) 13:30~16:00	白石区体育館	みんなの遊び場(北海道教育大学特別支援教育プロジェクト「みんなの遊び場」実行委員会)	92人 (32人)
	合 計		247人 (58人)



体験会当日の会場 PR
(北区体育館)



車いすバスケットボール
(北区体育館)



ウィルチェアラグビー
(厚別区体育館)



ポッチャ体験会 (北区体育館)



アンプティサッカー体験会
(南区体育館)



みんなの遊び場 (白石区体育館)

(4) 広報 PR

【専用利用モニター要項 (9月・11月～)】

札幌市障がい者スポーツ普及促進プログラム

障がい者スポーツ 体育館利用モニター募集!

札幌市では、ご利用いただくみなさまのご意見を生かし、市民の身近な施設である各市区体育館において、障がい者スポーツの取組の拡大と利用促進、支える仕組みづくりの充実を目指します。ぜひ、この機会にご利用ください。

札幌市障がい者スポーツ普及促進プログラム

障がい者スポーツ 体育館利用モニター募集!

札幌市では、ご利用いただくみなさまのご意見を生かし、市民の身近な施設である各市区体育館において、障がい者スポーツの取組の拡大と利用促進、支える仕組みづくりの充実を目指します。ぜひ、この機会にご利用ください。

日付	開催時間	施設	住所
11月29日(木)	午前(9:00~12:00)	南区体育館	南区南4条2丁目2-1
12月3日(月)	午後(13:00~17:00)	手稲区体育館	手稲2条1丁目2-46
12月17日(月)	午前(9:00~12:00)	南区体育館・水泳プール	南区南4条2丁目4-1
12月22日(土)	午前(9:00~12:00)	厚別区体育館	厚別中央2条5丁目1-20
1月24日(水)	午前(9:00~12:00)	白石区体育館	白石高橋6丁目3-1
1月26日(土)	夜間(18:00~21:00)	厚別区体育館	厚別中央2条5丁目1-20

●申込は札幌市障がい者スポーツ普及促進センターからとなります。
●申込、1日または2日以内の申し込みは、前月末日まで受け付けます。
●利用料は「無料」です。●利用時に施設利用費に関するアンケート調査への協力をお願いいたします。
●施設の利用状況により、予定を変更する場合がありますのでご了承ください。

障がい者スポーツ、ポッチャ、テニス、バドミントン、卓球、シェパードパレーなど
※上記以外の障がい者スポーツの用具を1日持ち帰る場合は、事前に障がい者スポーツ普及促進センターにお問い合わせください。

申込期間 10月1日(月) 9:00から先着順
申込方法 FAXまたはメールでお申込みください
申込先 札幌市障がい者スポーツ普及促進センター(〒060-0811 札幌市中央区南1条西5丁目5番5号) TEL:011-530-5560
Eメール: keiei@shsf.jp FAX: 011-530-5551
ホームページ: http://www.shsf.jp ▶「SHSF」で検索

【体験会チラシ】

札幌市では、各市区体育館において、障がい者スポーツの体験会を開催します。この機会にぜひ障がい者スポーツの魅力を感じてください!!

事前申込は不要です。上程をご持参のうえ各会場へお越しください。

障がい者スポーツ Let's体験会

体験会開催要項

障がい者スポーツ Let's体験会

札幌市では、各市区体育館において、障がい者スポーツの体験会を開催します。この機会にぜひ障がい者スポーツの魅力を感じてください!!

事前申込は不要です。上程をご持参のうえ各会場へお越しください。

体験会種別	開催日時	会場
厚別区体育館	11月1日(木) 18:30~20:15 厚別厚別中央2条5丁目1-20	厚別区体育館
手稲区体育館	11月10日(土) 14:00~16:00 手稲2条1丁目2-46	手稲区体育館
ポッチャ	11月18日(日) 18:30~20:30 白石区体育館	白石区体育館
ポッチャ	12月23日(日) 18:30~20:30 白石区体育館	白石区体育館
フラインドサッカー	1月12日(土) 10:30~11:30 西区体育館水泳プール	西区体育館水泳プール
みんなの遊び場	2月2日(土) 13:30~16:00 白石区体育館	白石区体育館

お問い合わせ 一財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団 経営管理課
住所:札幌市中央区南1条西5丁目5番5号 札幌市障がい者スポーツ普及促進センター内 TEL:011-530-5560
ホームページ: http://www.shsf.jp ▶「SHSF」で検索

【ヘルス&スポーツライフ 2018年11月号掲載】

※さっぽろ健康スポーツ財団広報誌 (札幌市保健福祉局)

一人でも多くの人にスポーツの楽しさを伝える。 TAXE FREE 113

Health & Sports Life

札幌市障がい者スポーツ普及促進センター

障がい者スポーツ Let's体験会

ポッチャ

フラインドサッカー

みんなの遊び場

アンティサッカー

健康、どう?

札幌市障がい者スポーツ普及促進センター TEL:011-562-8700

【ハビサポ! 2018年12月号掲載】

※さっぽろ市情報マガジン (札幌市保健福祉局)

仲間をたたく場 紹介!

障がい者スポーツ Let's体験会

ポッチャ

フラインドサッカー

みんなの遊び場

アンティサッカー

健康、どう?

札幌市障がい者スポーツ普及促進センター TEL:011-530-5560

○9月からの広報

No.	団体名	団体数	媒体
1	札幌市障がい者スポーツ普及促進協議会構成団体	11 団体	Eメール
2	札幌市障がい者スポーツ協会（札幌市身体障害者福祉センター）	1 団体	Eメール
3	札幌市障がい者スポーツ協会助成金交付団体	24 団体	Eメール
4	障がい者就労施設・障がい児施設等	1,602 団体	Eメール
5	車いすカーリング体験会参加者のうち情報提供希望者	13 名	Eメール/チラシ
6	さっぽろ健康スポーツ財団管理施設	33 施設	チラシ
7	札幌市障がい者スポーツ指導者協議会	1 団体	Eメール/チラシ
8	みなみの杜高等支援学校の開放利用団体	15 団体	Eメール
9	北海道精神障害者スポーツサポーターズクラブ	1 団体	Eメール
	合計	1,688 団体・施設 13 名	チラシ 500 枚

- ・主に Eメールで実施要項の募集チラシを送付し周知を図った。
- ・札幌市及びさっぽろ健康スポーツ財団（トップページ、該当施設のページ）のホームページ、札幌ノースウィンドのホームページスケジュールに掲載した。
- ・8月23日（木）に札幌市障がい者スポーツ協会「クラブ連絡会」で事業概要等を説明した。

○11月からの広報

No.	団体名	団体数	媒体
1	札幌市障がい者スポーツ普及促進協議会構成団体	11 団体	Eメール
2	札幌市障がい者スポーツ協会（札幌市身体障害者福祉センター）	1 団体	Eメール/チラシ
3	札幌市障がい者スポーツ協会助成金交付団体	24 団体	Eメール
4	障がい者就労施設・障がい児施設等	1,602 団体	Eメール
5	車いすカーリング体験会参加者のうち情報提供希望者	13 名	Eメール/チラシ
6	第一期参加者のうち情報提供希望者	1 名	Eメール
7	市立小・中学校・高等学校（特別支援学校を含む）	310 校	チラシ
8	さっぽろ健康スポーツ財団管理施設	30 施設	チラシ
9	札幌市障がい者スポーツ指導者協議会	1 団体	Eメール/チラシ
10	みなみの杜高等支援学校の開放利用団体	15 団体	Eメール/チラシ
11	北海道精神障害者スポーツサポーターズクラブ	1 団体	Eメール
12	情報誌に体験会の案内掲載 ・ヘルス&スポーツライフ（さっぽろ健康スポーツ財団発行） ・ハビサポ！（札幌市保健福祉局発行）	—	情報誌
	合計	1,995 団体・施設 14 名	チラシ 3,000 枚

- ・札幌市及びさっぽろ健康スポーツ財団（トップページ、該当施設のページ）のホームページに加え、障がい者スポーツ協会のホームページに掲載した。

■今後のスポーツ活動について

① 今後行いたいスポーツ

② 定期的にご利用したい体育館（該当するものすべて）

中央区、北区、東区、白石区、厚別区、豊平区、南区、西区、手稲区、清田区

③ 利用したい時間帯（該当するものすべて）

- ・平日： ア.午前 イ.午後 ウ.夜間
- ・土日祝： ア.午前 イ.午後 ウ.夜間

④ 定期的にスポーツ活動を行う上での課題

⑤ 公的機関や施設に希望すること

■感想・意見

○回答集計（回答数：12団体・14人）

1 貴団体について

① 現在行っているスポーツ（複数回答）

	人数
フットサル	6人（42.9%）
バスケットボール	4人（25.0%）
フロアボール	3人（18.8%）
バレーボール	2人（12.5%）
マラソン	2人（12.5%）
ヨガ	2人（12.5%）
バドミントン	2人（12.5%）

	人数
ボッチャ	1人（6.3%）
ミニバレー	1人（6.3%）
フロアカーリング	1人（6.3%）
サッカー	1人（6.3%）
卓球	1人（6.3%）
なし	4人（25.0%）
合計	30人

② 頻度（該当するもの1つ）

	人数
週3回以上	5人（35.7%）
週1～2回程度	3人（21.4%）
月1～3回程度	0人（0.0%）
年に数回	2人（14.3%）
未回答	4人（28.6%）
合計	14人

③ 場所（複数回答）

	人 数
公共スポーツ施設	7人（50.0%）
区民センター・地区センター	4人（28.6%）
民間スポーツ施設	3人（21.4%）
学校開放	3人（21.4%）
身体障害者福祉センター	2人（14.3%）
公園・広場等の屋外	1人（7.1%）
その他（児童会館1件）	1人（7.1%）
合 計	21人

④ 公共スポーツ施設を利用したことがない場合の理由

・環境の変化になじめない子がいるため、同じ場所で行うことが多い

⑤ スポーツに関する情報の入手先（複数回答）

	人 数
インターネット	11人（78.6%）
新聞・チラシ	5人（35.7%）
広報さっぽろ	5人（35.7%）
スポーツ施設の窓口	4人（28.6%）
身体障害者福祉センターの窓口	2人（14.3%）
その他（関係者間のメール、SNS1件）	1人（7.1%）
テレビ・ラジオ	0人（0.0%）
雑誌・タウン誌	0人（0.0%）
合 計	28人

2 今回の利用について

① 利用のきっかけ（該当するもの1つ）

	人 数
保健福祉局からの案内	4人（28.6%）
札幌市やさっぽろ健康スポーツ財団のホームページ	4人（28.6%）
障がい者スポーツ協会からの案内	2人（14.3%）
障がい者スポーツ指導者協議会からの案内	2人（14.3%）
その他（メール2件）	2人（14.3%）
合 計	14人

② 施設環境で不便に感じたところ

●行き帰りの交通利便性

・精神障がいの方々は自家用車ではない。または運転を制限される場合がある。
 ・車で10分と近くて便利だった。
 ・遠いように思う。
 ・とても便利。

● 駐車場

- ・ 駐車場が広くバスを停めることができよかった。(手稲区体育館)
- ・ 高齢者が多いため運転者が少ない。
- ・ もう少し駐車場が広いと良い。(厚別区体育館)
- ・ 今日くらい空いていれば大丈夫。(厚別区体育館)

● 玄関、受付、トイレ、更衣室

- ・ 回答なし

● 施設内の移動

- ・ 回答なし

③ スタッフの対応や今後サポートが必要なこと

- ・ 親切に対応してもらった。(3件)
- ・ 運営するにあたり、とてもやりやすい環境を作ってもらいたい。
- ・ (用具の) 準備など丁寧に対応してくれた。手帳は持参しましたが受給者証については特に記載がなく持っていくことができなかった。
- ・ 突然の要望にも快く対応していただきとてもありがたかったです。
- ・ 丁寧に説明していただき良かったです。

④ 利用の満足度

	人 数
大変満足	10人 (71.4%)
満足	4人 (28.6%)
どちらともいえない	0人 (0.0%)
不満	0人 (0.0%)
大変不満	0人 (0.0%)
合 計	14人

⑤ 今後の利用

	人 数
また利用したい	14人 (100.0%)
利用したくない	0人 (0.0%)
条件等が合わなくて利用できない	0人 (0.0%)
合 計	14人

3 今後のスポーツ活動について

① 今後行いたいスポーツ (複数回答)

	人 数
バスケットボール	2人 (14.3%)
バドミントン	2人 (14.3%)
ドッジボール	2人 (14.3%)
ソフトバレーボール	1人 (7.1%)
フットサル	1人 (7.1%)

	人 数
フロアボール	1人 (7.1%)
リレー	1人 (7.1%)
なし	2人 (14.3%)
未回答	5人 (35.7%)
合 計	17人

② 定期的に利用したい体育館 (複数回答)

	人 数
東区	7人 (50.0%)
北区	6人 (42.9%)
中央区	4人 (28.6%)
厚別区	4人 (28.6%)
白石区	3人 (21.4%)
南区	2人 (14.3%)

	人 数
西区	2人 (14.3%)
清田区	2人 (14.3%)
豊平区	1人 (7.1%)
手稲区	0人 (0.0%)
合 計	31人

③ 利用したい時間帯（複数回答）

●平日

	人 数
午前	3人 (21.4%)
午後	6人 (42.9%)
夜間	6人 (42.9%)
合 計	15人

●土日祝

	人 数
午前	5人 (35.7%)
午後	8人 (57.1%)
夜間	5人 (35.7%)
合 計	18人

④ 定期的にスポーツ活動を行う上での課題

- ・費用の負担。当事者が就労できないことが多いため。
- ・バスケットボールができる施設（学校開放等）が増えると嬉しい。
- ・ケガのないように活動する。
- ・費用、交通の便。精神障がいの場合、就労できない、運転に制限がある方が多いため。
- ・公園しか活動場所がない。
- ・用具がない。
- ・利用場所の確保。
- ・全道、全国大会などの前に練習時間がほしい。
- ・障がい者が専用利用できる場所が少ない。

⑤ 公的機関や施設に希望することがございましたらご記入ください

- ・定期的に使用できればよい。
- ・ろうあ者は情報も申込方法もわからない。
- ・定期的にこのような機会をいただきたい。
- ・障がい者枠の専有利用のスペース・時間帯を設けてほしい。

4 感想・意見（抜粋）

- ・外活動での活動時は公園でボールが使えず、冬期や荒天時も体育館を借りれるとありがたい。
- ・皆が楽しんで活動していた。雪が降って公園で遊べない時期などにまたこのような利用をしたい。曜日で利用するメンバーが変わるので、冬休みなどに違う曜日で利用したい。
- ・精神障がい者という呼称には先入観を持たれやすく、健常者である支援者が帯同しないと「何となく心配、不安」と言われる（言われたことがある）。当事者だけだと、日中の時間も利用しやすくなる。

○考 察

土曜日の申込み状況については、12月22日の午前の部に放課後等デイサービスの施設や障がい者スポーツ団体などから6件の申込みがあるなど、平日と比較して、午前・午後・夜間の部全ての時間帯で高いニーズがうかがえた。

また、アンケートでは、今後の利用に関して全ての団体が「また利用したい」と回答しているが、定期的にスポーツ活動を行う上での課題では、費用の負担と併せて活動場所の確保が複数の団体から挙げられていた。

併せて、公的機関や施設に希望することでは、定期的な利用の希望について2件、障がい者専用のスペース・時間帯の設定が1件あった。

現在、区体育館では、平日及び土曜日の午前・午後の部において、十分ではないが専用利用の時間帯を確保し、札幌市公共施設予約情報システムから受付・自動抽選を行っており、障がいの有無に関わらず、全ての団体を同じ条件で取り扱っている（障がい者団体は利用料が全額免除となる）。

このシステムでは、申込件数に対して利用可能な枠が少なく抽選倍率が高いこと、申込みにあたっての団体登録や申請手続きが複雑であることなどから、障がい者団体においては、十分に活用されていないと考えられる。

よって、身近な区体育館をより気軽に利用されるためには、このシステムの利便性向上とより広い周知が必要であり、障がいの有無に関わらず誰もが気軽にスポーツができるような仕組みづくりを検討する必要がある。

イ 体験会における「障がいのある方」を対象としたアンケート

○調査項目

■あなたのことについて

・手帳の種類・等級:

・年齢:

ア.小学生以下

イ.中・高校生

ウ.19～64歳

エ.65歳以上

■今回の体験会について

①参加のきっかけ

ア.チラシを見て

イ.知人からのすすめ

ウ.体育館職員からのすすめ

エ.その他(

)

②施設環境(駐車場やトイレ、更衣室など)で不便に感じたところ

③スタッフの対応で感じたこと、今後サポートが必要なこと

④満足度

ア.大変満足

イ.満足

ウ.どちらともいえない

エ.不満

オ.大変不満

■今後のスポーツ活動について

①今後行いたいスポーツ

②定期的に利用したい体育館(複数回答可)

中央区、北区、東区、白石区、厚別区、豊平区、南区、西区、手稲区、清田区

③利用したい時間帯(複数回答可)

・平日: ア.午前 イ.午後 ウ.夜間

・土日祝: ア.午前 イ.午後 ウ.夜間

④定期的にスポーツ活動を行う上での課題

⑤公的機関や施設に希望すること

■感想・意見

○回答集計（回答数：12人）

1 あなたのことについて

① 障がい手帳の種類

3名（四肢体幹、2級、療育手帳）

② 年齢

		車いす バスケット	ウィル チェア	フライ ングD	ボッチャ (白石区)	ボッチャ (北区)	フライ ンドS	アンブ ティS	みんなの 遊び場
小学生以下	2人 (16.7%)								2
中・高校生	2人 (16.7%)								2
19~64歳	7人 (58.3%)			1	1	2		2	1
65歳以上	人 (0.0%)								
不明	1人 (8.3%)								1
合計	12人			1	1	2		2	6

2 今回の体験会について

① 参加のきっかけ

		車いす バスケット	ウィル チェア	フライ ングD	ボッチャ (白石区)	ボッチャ (北区)	フライ ンドS	アンブ ティS	みんなの 遊び場
チラシを見て	4人 (33.3%)			1					3
知人からのすすめ	5人 (41.7%)				1	2			2
体育館職員のすすめ	人 (0.0%)								
その他	3人 (25.0%)								
・施設の利用中に知った	2人							2	1
・インターネットで	1人								
合計	12人			1	1	2		2	6

② 施設環境（駐車場やトイレ、更衣室など）で不便に感じたところ

更衣室が混雑していると着替えがしづらい（みんなの遊び場）

③ スタッフの対応で感じたこと、今後サポートが必要なこと

親切な対応だった 3件（フライングディスク、ボッチャ（北体）、アンプティサッカー）
球を渡すのを手伝ってほしい（ボッチャ（白体））

④ 満足度

		車いす バスケット	ウィル チェア	フライ ングD	ボッチャ (白石区)	ボッチャ (北区)	フライ ンドS	アンブ ティS	みんなの 遊び場
大変満足	4人 (33.3%)				1			1	2
満足	6人 (50.0%)			1		2		1	2
どちらともいえない	人 (0.0%)								
不満	人 (0.0%)								
大変不満	人 (0.0%)								
未回答	2人 (16.7%)								2
合計	12人			1	1	2		2	6

3 今後のスポーツ活動について

① 今後行いたいスポーツ（複数回答）

		車いす バスケ	ウィル チェア	フライ ングD	ボッチャ (白石区)	ボッチャ (北区)	フライ ンドS	アンブ ティS	みんなの 遊び場
クライミング	2人(16.6%)					2			
ボッチャ	1人(8.3%)				1				
フットサル	1人(8.3%)							1	
未回答	8人(66.7%)			1				1	6
合計	12人			1	1	2		2	6

② 定期的にご利用したい体育館（複数回答可）

		車いす バスケ	ウィル チェア	フライ ングD	ボッチャ (白石区)	ボッチャ (北区)	フライ ンドS	アンブ ティS	みんなの 遊び場
北区	3人(25.0%)			1		2			
白石区	3人(25.0%)					1			2
中央区	1人(8.3%)								1
南区	1人(8.3%)							1	
西区	1人(8.3%)				1				
手稲区	1人(8.3%)								1
清田区	1人(8.3%)								1
東区	0人(0.0%)								
厚別区	0人(0.0%)								
豊平区	0人(0.0%)								
未回答	2人(16.7%)							1	1
合計	13人			1	1	3		2	6

③ 定期的にご利用したい体育館（複数回答可）

		車いす バスケ	ウィル チェア	フライ ングD	ボッチャ (白石区)	ボッチャ (北区)	フライ ンドS	アンブ ティS	みんなの 遊び場
平日：午前	0人(0.0%)								
平日：午後	2人(16.7%)				1			1	
平日：夜間	3人(25.0%)					2			1
土日祝：午前	1人(8.3%)			1					
土日祝：午後	3人(25.0%)					1			2
土日祝：夜間	3人(25.0%)					2			1
未回答	4人(33.3%)							1	3
合計	16人			1	1	5		2	7

④ 定期的なスポーツ活動を行う上での課題

単純なスポーツの方がやりやすいと思った（フライングディスク）
 交通の便（ボッチャ（白体））
 怪我をしないこと（アンブティサッカー）
 ルールなど集団で行うときの理解（みんなの遊び場）

⑤ 公的機関や施設に希望すること

冬になると出歩けないので近いところでスポーツができるとうれしい（ボッチャ（白体））

未回答	1人 (1.2%)				1				
合計	80人	12	18	13	5	7	5	17	3

② 満足度

		車いす バスケ	ウィル チェア	フライ ングD	ポッチャ (白石区)	ポッチャ (北区)	ブライ ンドS	アンブ ティS	みんなの 遊び場
大変満足	57人 (71.3%)	9	12	10		7	4	14	1
満足	20人 (25.0%)	3	5	2	5		1	3	1
どちらともいえない	0人 (0.0%)								
不満	1人 (1.2%)			1					
大変不満	0人 (0.0%)								
未回答	2人 (2.5%)		1						1
合計	80人	12	18	13	5	7	5	17	3

3 障がい者スポーツについて

① 体験してみたい種目 (複数回答)

		車いす バスケ	ウィル チェア	フライ ングD	ポッチャ (白石区)	ポッチャ (北区)	ブライ ンドS	アンブ ティS	みんなの 遊び場
車いすバスケットボール	37人 (46.3%)	10	11	6	1	3		6	
車いすテニス	31人 (38.8%)	6	5	7	2	1	2	7	1
ポッチャ	14人 (17.5%)	2	2		2	4	1	3	
電動車いすサッカー (16.3%)	13人		3		1		2	7	
車いすフェンシング	9人 (11.3%)	1	1		1	1	2	2	1
シットイングバレー	9人 (11.3%)	1	2	2		1	1	1	1
パラアイスホッケー	9人 (11.3%)		1		2	1	1	3	1
ゴールボール	7人 (8.8%)		1		1	2	1	1	1
フライングディスク	7人 (8.8%)		1	4		1	1		
ウィルチェアラグビー (8.8%)	7人		2	1	1	1	1	1	
ブラインドサッカー	6人 (7.5%)		2	1	1			1	1
シットスキー(クロスカントリースキー)	6人 (7.5%)		2	2				2	
バイスキー(アルペンスキー)	4人 (5.0%)		1					3	
その他	2人 (2.5%)		1	1					
合計	161人	20	35	24	12	15	12	37	6

4 感想・意見 (抜粋)

- 車いすバスケ (北区体育館) ・とても丁寧で時間が早く感じた
- ・すごい楽しかったので (このような機会を) もっと増やしても良い
- ・初めて体験したがとても楽しかった
- ・実際に参加することで車いすバスケット楽しさを知ることができた
- ・普通のバスケットボールとは違う難しさを感じた
- ・思っていたよりも大変だったが楽しかった
- ・優しく丁寧に教えてもらい楽しかった

- ・今まで使っていなかった筋肉を使って新鮮だった
- ウィルチェアーラグビー（厚別区体育館）
 - ・思ったよりハードだった
 - ・すごく面白かった。他にも体験してみたい
 - ・車いすに興味を持ったのでまたやりたい
 - ・初めてだったが、優しく指導してくれてとても楽しかった
 - ・障がい者スポーツについてもっと知りたい
- フライングディスク（手稲区体育館）
 - ・もう一度（体験会を）やってほしい
 - ・障がいのある方がこれ（フライングディスク）をしているのはすごい
 - ・簡単にできるので広まってほしい
- ボッチャ（白石区体育館）
 - ・やってみるとルールが簡単でわかりやすかった
 - ・とても簡単で楽しかった
- ボッチャ（北区体育館）
 - ・見た目よりも白熱するスポーツで楽しかった
 - ・ボッチャを知らなかったがとても楽しかった
- ブラインドサッカー（西区体育館・温水プール）
 - ・障がい者スポーツが市内施設でもっと目にする機会が増えると良い
 - ・目が見えないことによって思うように体が動かずボールを扱うことができなかった。
- アンプティサッカー（南区体育館）
 - ・（自分は）めぐまれた環境でスポーツをしていることがわかった
 - ・貴重な時間だったのでまたやってみたい
 - ・障がいのある方と一緒にスポーツをするのは初めてで貴重な体験だった
 - ・実際にやってみて普通のサッカーとの違いがわかった。ボランティア活動に役立てたい

○考 察

障がいのない方に対するアンケートでは、80人のうち21人がこれまで障がい者スポーツや障がいのある方と一緒にスポーツを行った経験を持っていたが、施設の利用者に直接アプローチすることで、初めて体験する方の参加を多く得たと思われる。



また、「車いすに興味を持ったのでまたやりたい」、「ボッチャを知らなかったがとても楽しかった」、「とても貴重な体験になった」など、実際に体験することで種目の特性を理解することができる機会になったと思われる。

なお、障がい者スポーツに対する否定的な意見もなかったことから、当初の目的である区体育館での利用の理解と理解促進については、一定の事業効果があったと考える。

4 冬季パラスポーツ体験会の開催

開催日時	平成 31 年 3 月 2 日 (土) 10:00 から 15:00 まで ※車いすカーリングは 14:00 まで		
会場	(1) パラアイスホッケー	月寒体育館 (豊平区月寒東 1 条 8 丁目)	
	(2) シットスキー	月寒屋外競技場 (豊平区月寒東 1 条 8 丁目)	
	(3) バイスキー		
	(4) 車いすカーリング	どうぎんカーリングスタジアム (豊平区月寒東 1 条 9 丁目)	
来場者数	月寒体育館・月寒屋外競技場 来場者数 450 人	(1) パラアイスホッケー	延べ 180 人
		(2) シットスキー	延べ 236 人
		(3) バイスキー	延べ 157 人
	どうぎんカーリングスタジアム 来場者数 390 人	(4) 車いすカーリング	延べ 174 人
その他レクリエーションコーナーの実績	月寒体育館	アイスホッケー体験	延べ 200 人
	月寒屋外競技場	スノーラフティング	延べ 372 人
		チューブすべり	延べ 733 人
		雪中ストラックアウト	延べ 80 人
		色雪あそび	延べ 80 人
	どうぎんカーリングスタジアム	人間カーリング	延べ 291 人
		カーリンボーリン	延べ 350 人
		カーリング リーグ戦	延べ 16 人
会場レイアウト			

体験会内容	<p>(1) パラアイスホッケー体験会</p> <p>【専門スタッフ】 永瀬 充 氏 他、北海道ベアーズ所属選手・スタッフ 8名</p> <p>【ボランティア】 札幌アイスホッケー協会 17名</p> <p>【内 容】 開始直後から続々と参加者が集まり、10人ずつのグループを18組に分けて指導した。 幼児から大人までがスレッジに乗ってバランスをとる難しさを体感し、シュートが決まった際にはリンク内に歓声が響き渡った。</p>	 <p>パラアイスホッケー体験</p>
	<p>(2) シットスキー体験会</p> <p>【専門スタッフ】 猪飼 嘉司 氏</p> <p>【補助スタッフ】 札幌市障がい者スポーツ指導者協議会 3名 シットスキー指導者養成講習会受講者 1名</p> <p>【内 容】 往復約 40mの直線コースを設置した。スタッフはストックを突く位置や方向転換のコツを指導し、滑走の補助を行った。</p>	 <p>シットスキー体験</p>
	<p>(3) バイスキー体験会</p> <p>【補助スタッフ】 札幌市障がい者スポーツ指導者協議会 3名 バイスキー指導者養成講習会受講者 1名</p> <p>【内 容】 本来スキー場で実施する種目をラグビー場で再現するために、傾斜があるコースを造成して実施した。バイスキーの曲がる特性を体感してもらうため、スタッフはバイスキーを後方から支え、左右に連続してターンしながら滑走を補助した。</p>	 <p>バイスキー体験</p>
	<p>(4) 車いすカーリング体験会</p> <p>【専門スタッフ】 札幌カーリング協会 6名</p> <p>【補助スタッフ】 北海道ハイテクノロジー専門学校教員 1名</p> <p>【ボランティア】 北海道ハイテクノロジー専門学校学生 5名 チームパラマウントアドベンチャー所属学生 5名</p>	 <p>車いすカーリング体験</p>

<p>体験会内容</p>	<p>【内 容】 2シートに体験コーナーを設置し、キューを用いてストーンを投げる体験を一人につき3回行った。 参加者数は予想を上回り、中には普段車いすを使用している方が5人程参加していた。</p>																																															
<p>実施に係る 周知</p>	<p>(1) チラシ・ポスター設置先</p> <table border="1" data-bbox="392 439 1437 685"> <thead> <tr> <th>設置先</th> <th>施設数</th> <th>チラシ</th> <th>ポスター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財団管理施設</td> <td>30</td> <td>300</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>近隣幼稚園</td> <td>7</td> <td>330</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>地下鉄駅掲示板</td> <td>24</td> <td>-</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>館内（月寒体育館、カーリング場）</td> <td>2</td> <td>170</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>63</td> <td>800</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) チラシ新聞折込み</p> <table border="1" data-bbox="392 730 1437 808"> <thead> <tr> <th>折込先</th> <th>区数</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道新聞 2/26（火）朝刊</td> <td>市内10区</td> <td>6,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ホームページ掲載</p> <table border="1" data-bbox="392 853 1437 931"> <thead> <tr> <th>掲載先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月寒体育館、月寒屋外競技場、どうぎんカーリングスタジアム各トピックス</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 広報誌等掲載</p> <table border="1" data-bbox="392 976 1437 1424"> <thead> <tr> <th>広報誌名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>月寒体育館時間割（2月号）</td></tr> <tr><td>広報さっぽろ全市版おでかけnavi（2月号）</td></tr> <tr><td>広報さっぽろ豊平区版地域特集（2月号）</td></tr> <tr><td>北海道新聞札幌10区 3/1（金）朝刊</td></tr> <tr><td>ふりっぱー（地域イベントページ）</td></tr> <tr><td>まんまる新聞（厚別エリア）</td></tr> <tr><td>北海道経済新聞 WEB版</td></tr> <tr><td>建設新聞 WEB版</td></tr> <tr><td>朝日新聞 WEB版</td></tr> <tr><td>北海道 Walker+ WEB版</td></tr> </tbody> </table> <p>(5) テレビ放映（イベント紹介コーナー）</p> <table border="1" data-bbox="392 1469 1437 1637"> <thead> <tr> <th>テレビ局・番組名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>STV どさんこワイド朝（2/26 6:55頃）</td></tr> <tr><td>NHK おはよう北海道(3/2 早朝)</td></tr> <tr><td>HTB イチモニ（3/2 早朝）</td></tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="392 1671 791 1939">  </div> <div data-bbox="807 1671 1206 1939">  </div> </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> チラシ（表） チラシ（裏） </p>	設置先	施設数	チラシ	ポスター	財団管理施設	30	300	30	近隣幼稚園	7	330	7	地下鉄駅掲示板	24	-	24	館内（月寒体育館、カーリング場）	2	170	19	合 計	63	800	80	折込先	区数	部数	北海道新聞 2/26（火）朝刊	市内10区	6,500	掲載先	月寒体育館、月寒屋外競技場、どうぎんカーリングスタジアム各トピックス	広報誌名称	月寒体育館時間割（2月号）	広報さっぽろ全市版おでかけnavi（2月号）	広報さっぽろ豊平区版地域特集（2月号）	北海道新聞札幌10区 3/1（金）朝刊	ふりっぱー（地域イベントページ）	まんまる新聞（厚別エリア）	北海道経済新聞 WEB版	建設新聞 WEB版	朝日新聞 WEB版	北海道 Walker+ WEB版	テレビ局・番組名称	STV どさんこワイド朝（2/26 6:55頃）	NHK おはよう北海道(3/2 早朝)	HTB イチモニ（3/2 早朝）
設置先	施設数	チラシ	ポスター																																													
財団管理施設	30	300	30																																													
近隣幼稚園	7	330	7																																													
地下鉄駅掲示板	24	-	24																																													
館内（月寒体育館、カーリング場）	2	170	19																																													
合 計	63	800	80																																													
折込先	区数	部数																																														
北海道新聞 2/26（火）朝刊	市内10区	6,500																																														
掲載先																																																
月寒体育館、月寒屋外競技場、どうぎんカーリングスタジアム各トピックス																																																
広報誌名称																																																
月寒体育館時間割（2月号）																																																
広報さっぽろ全市版おでかけnavi（2月号）																																																
広報さっぽろ豊平区版地域特集（2月号）																																																
北海道新聞札幌10区 3/1（金）朝刊																																																
ふりっぱー（地域イベントページ）																																																
まんまる新聞（厚別エリア）																																																
北海道経済新聞 WEB版																																																
建設新聞 WEB版																																																
朝日新聞 WEB版																																																
北海道 Walker+ WEB版																																																
テレビ局・番組名称																																																
STV どさんこワイド朝（2/26 6:55頃）																																																
NHK おはよう北海道(3/2 早朝)																																																
HTB イチモニ（3/2 早朝）																																																

<p>掲示物等</p>	<p>(1) 会場案内看板</p>  <p>(2) サインプレート</p>  <p>(3) ロゴデザイン</p>  <p>パラアイスホッケー シットスキー バイスキー 車いすカーリング</p>
	<p>事業効果等</p> <p>多岐に渡るコーナーの実施場所をチラシ・ポスター、会場案内看板等でわかりやすく周知した結果、人気が高いスノーラフティングを目当てに来場した方などを効果的にパラスポーツ種目へ誘導することができ、月寒体育館及び月寒屋外競技場、どうぎんカーリングスタジアムの3施設とも昨年を上回る参加者数となった。</p> <p>また、放課後デイサービス等の障がい児施設の団体や重度の障がいのある方が参加していたが、従事したスタッフは参加者の安全と体調に配慮しながら滞りなく対応することができた。</p> <p>今回、初めて障がい者スポーツを体験した参加者が多く、積極的に参加する様子や会場の雰囲気から、本事業を通じて障がい者スポーツの楽しさを伝え、理解を深めてもらうことができたものと考えられる。</p>

5 障がい者の運動などの活動に関するアンケート調査

(1) 目的

札幌市の障がいのある方のスポーツ実施率等を調査し、今後障がい者スポーツの普及促進を図るに当たっての基礎資料とする。

(2) 対象

市内在住の18歳以上の障がいのある方1,000人。

(内訳 身体障がい：650人、知的障がい：150人、精神障がい：200人)

(3) 調査期間

平成30年12月7日～12月24日

(4) 結果

別添のとおり

平成30年度
障がい者の運動などの活動に関するアンケート調査
調査結果【概要】

●調査方法

郵送によるアンケート調査

●調査対象者

札幌市内在住の身体、知的、精神障がい別18歳以上の男女個人

●発送数

1,000名(身体:650名、知的:150名、精神:200名)

●回収数

392名(身体:268名、知的:73名、精神:63名、不明:12名)※障がい者手帳の種類に基づく(複数所持の場合あり)
→回収率:39.2%

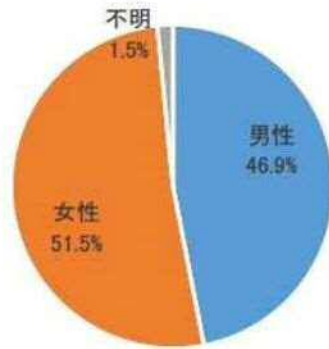
●調査実施期間

平成30年12月8日～12月24日

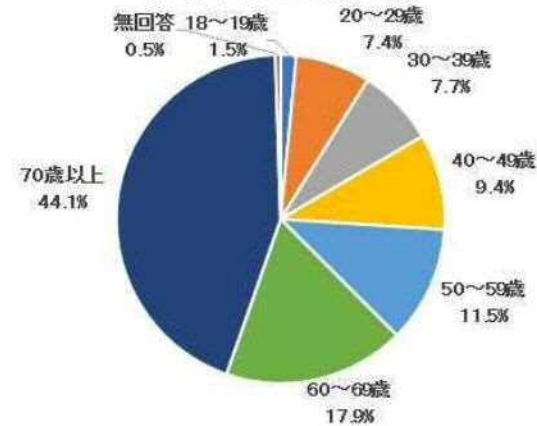
フェイス項目

※SA=単数回答 MA=複数回答

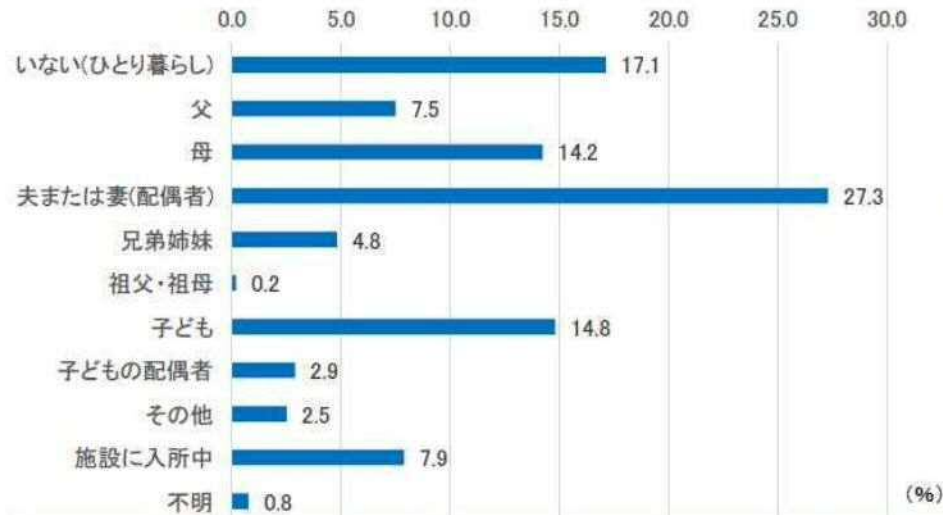
【F1】性別<SA> (N=392)



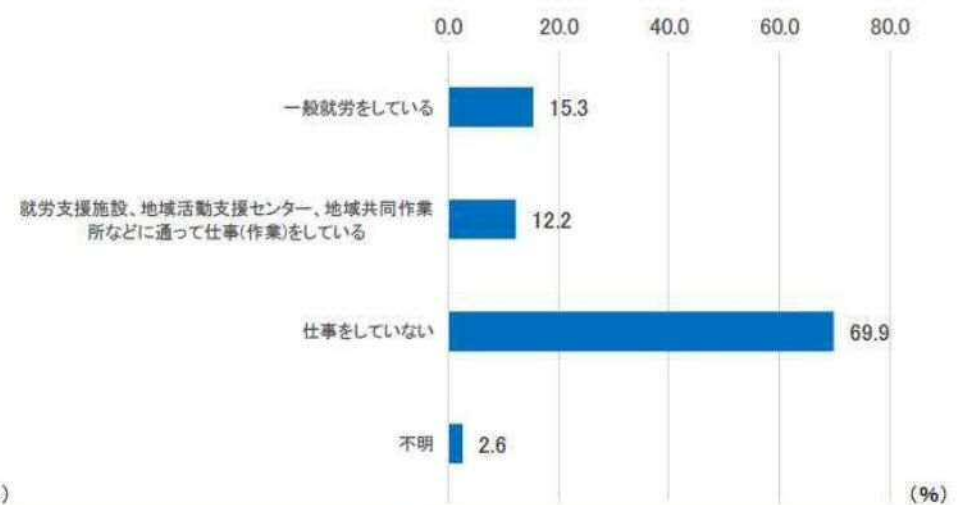
【F2】年齢<SA>(N=392)



【F3】同居人<MA> (N=392)

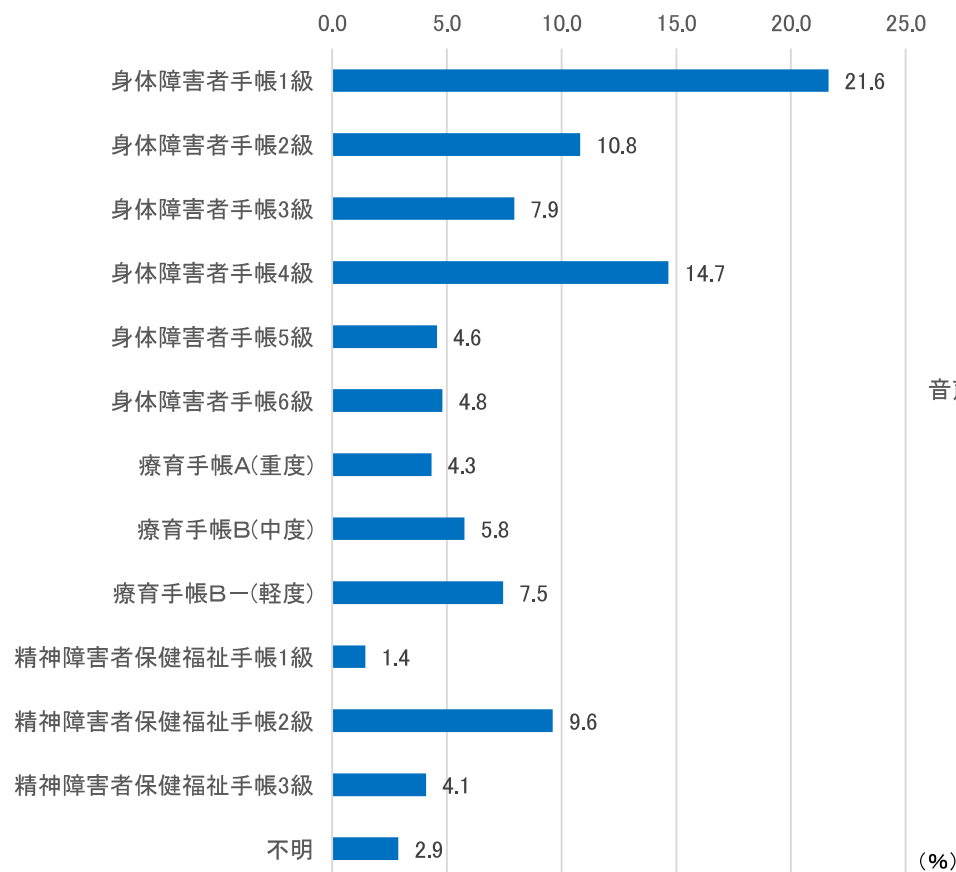


【F4】就労の有無<SA> (N=392)

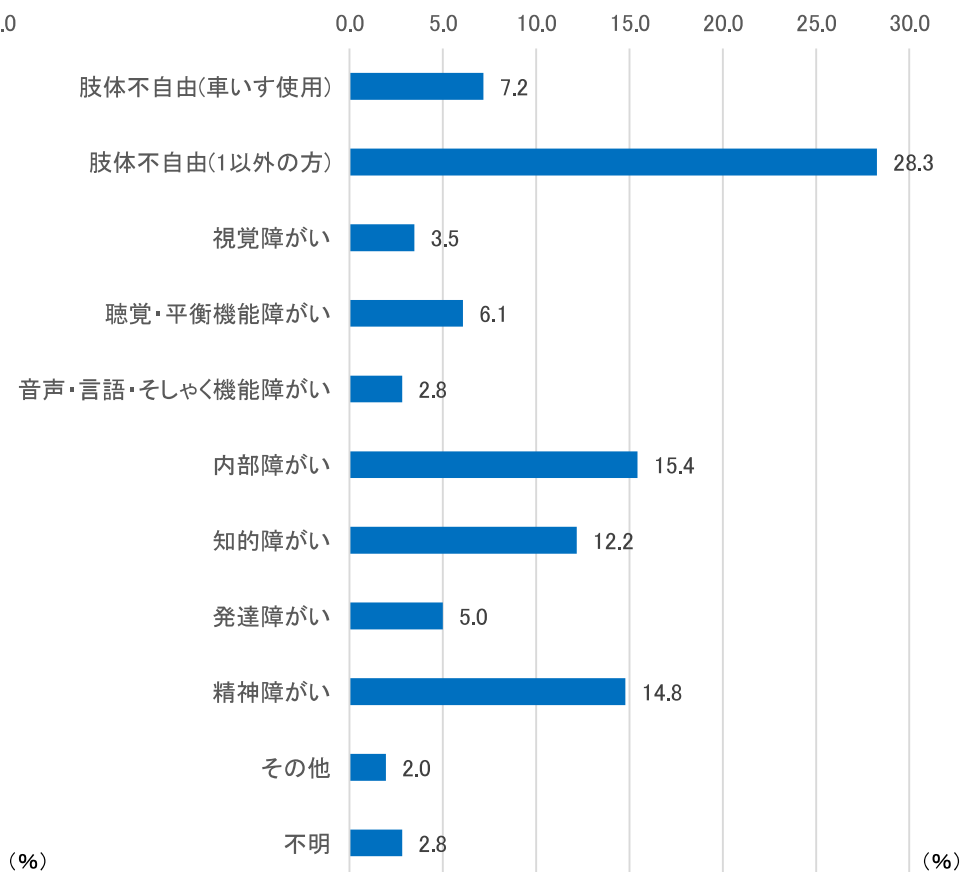


性別は、「男性」46.9%、「女性」51.5%とほぼ半数となっている。年齢は「70歳以上」が44.1%で最も多く、次いで「60~69歳(17.9%)」、「50~59歳(11.5%)」の順で多くなっている。同居者については「夫または妻(配偶者)」が27.3%と最も多く、次いで「いない(ひとり暮らし)」が多くなっている。就労の有無については「仕事をしていない」が69.9%で過半数を占めている。

【F5】 障がい者手帳の種類<MA> (N=392)



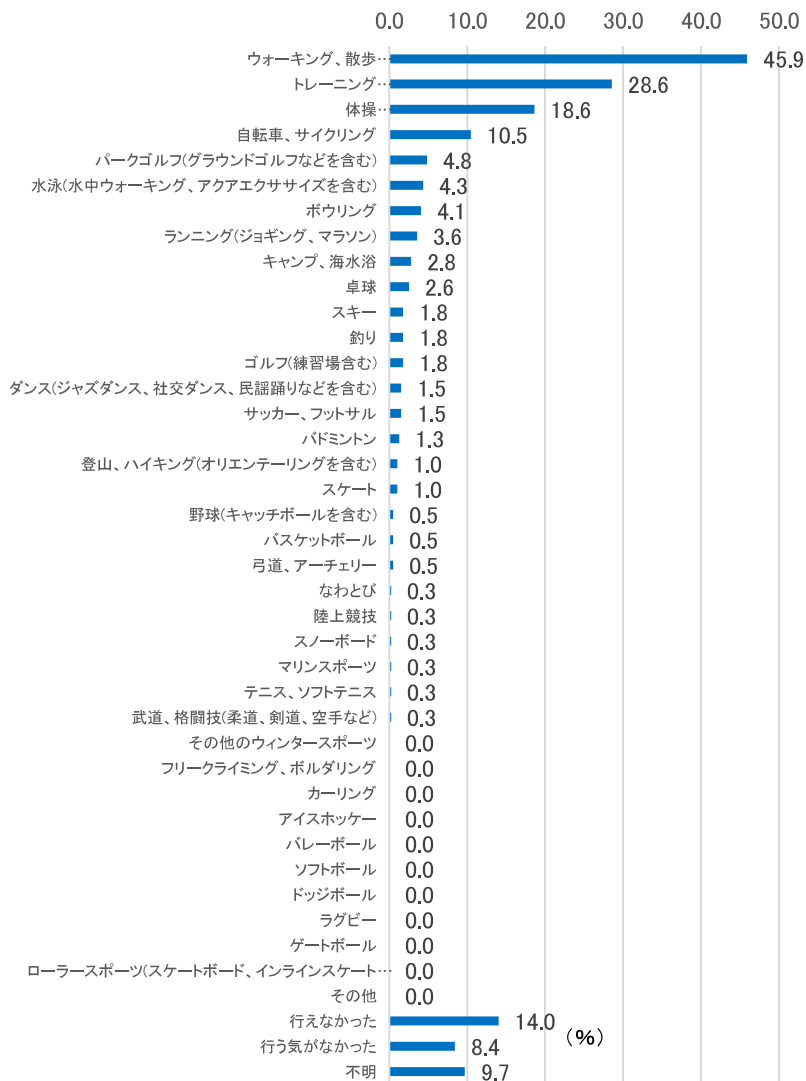
【F6】 障害の種類<MA> (N=392)



障がい者手帳の種類については「身体障害者手帳1級」が21.6%と最も多く、次いで「身体障害者手帳4級(14.7%)」、「身体障害者手帳2級(10.8%)」の順で多くなっている。障がいの種類については「肢体不自由(車いす以外)」が28.3%と最も多く、次いで「内部障がい(15.4%)」、「精神障がい(14.8%)」の順で多くなっている。

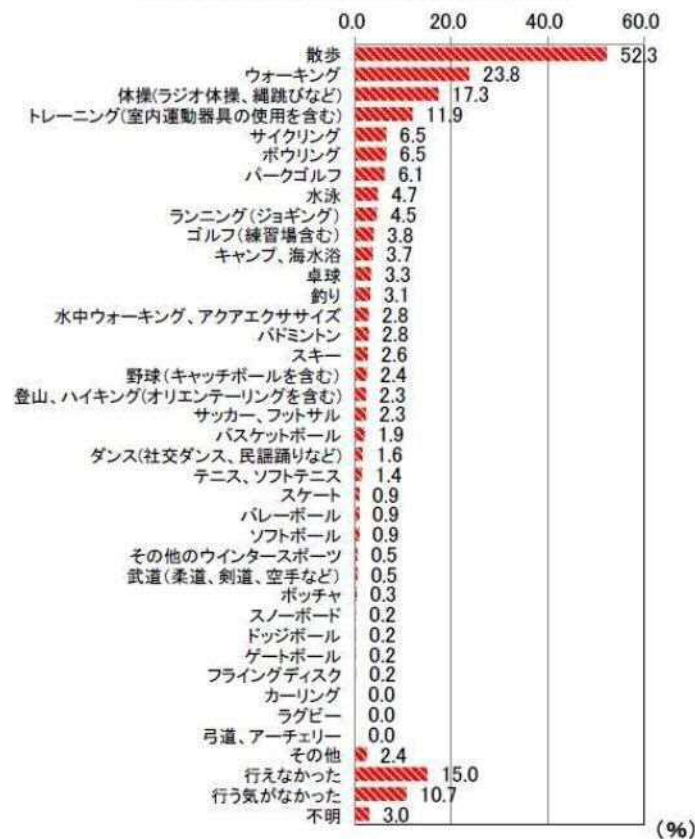
【Q1】過去1年以内に行った運動<MA>

【Q1】過去1年以内に行った運動<MA> (N=392)



(参考)平成29年度調査

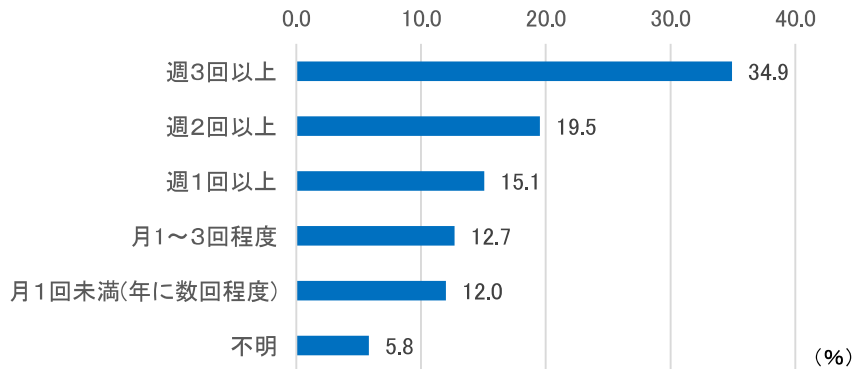
【Q1】過去1年以内に行った運動<MA>(N=572)



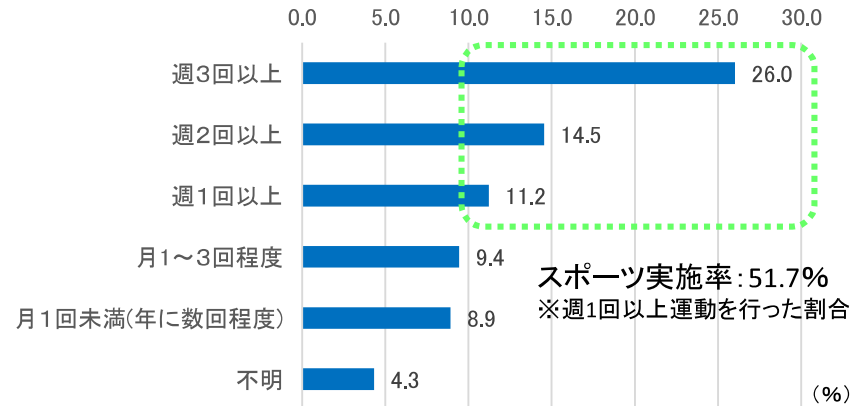
過去1年以内に行った運動の種類を見ると、「ウォーキング・散歩」が45.9%で最も多く、次いで「トレーニング(28.6%)」「体操(18.6%)」「自転車、サイクリング(10.5%)」の順となっている。また、過去1年以内に運動を「行えなかった」が14.0%、「行おう気がなかった」が8.4%となっている。平成29年度調査と、ほぼ同様の傾向となっている。

【Q2】過去1年間に行った運動の頻度<SA>

【Q2】過去1年以内に行った運動の頻度<SA>
 <<非該当: 100件を除く>> (N=292)

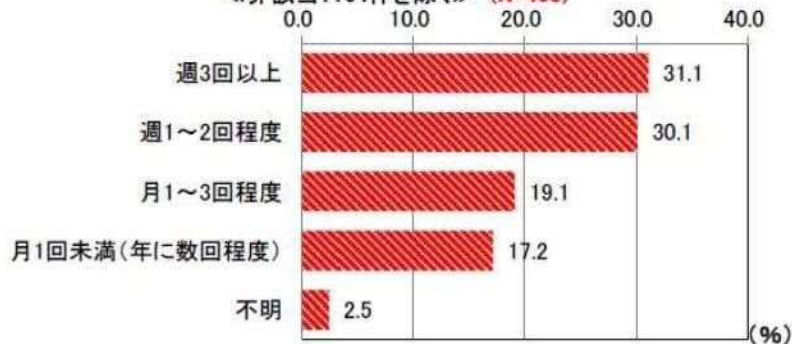


【Q2】過去1年以内に行った運動の頻度 (N=392)



(参考) 平成29年度調査

【Q2】過去1年間に行った運動の頻度<SA>
 <<非該当: 164件を除く>> (N=408)



【Q2】過去1年間に行った運動の頻度<SA>
 (N=572)

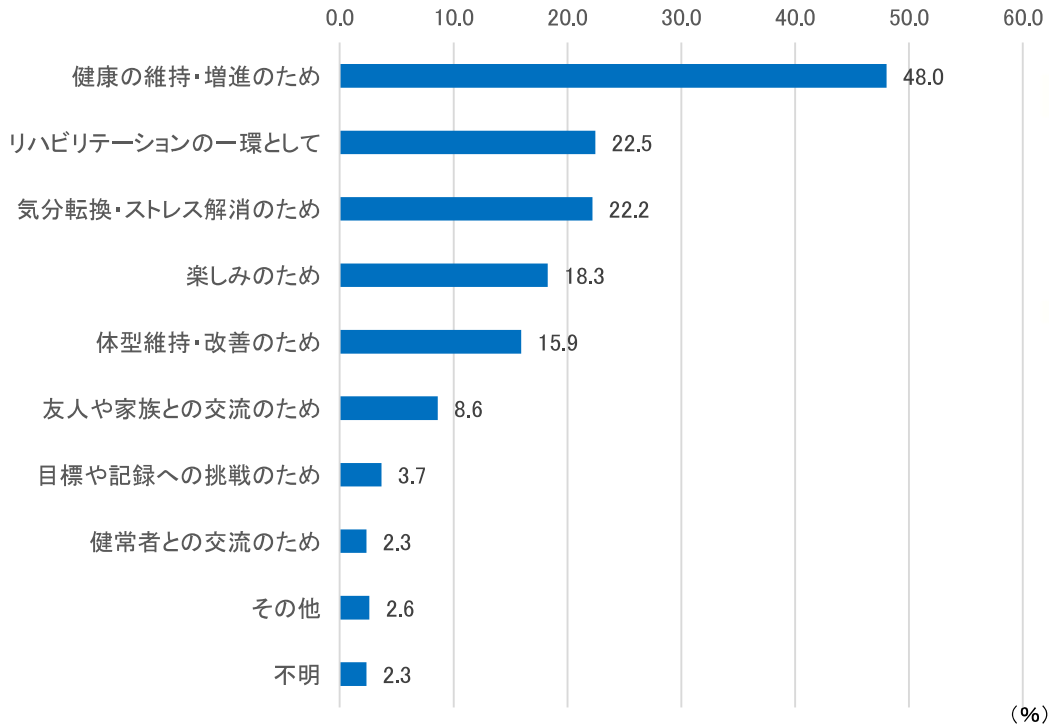


問1で何らかの運動をしていると回答した人(292人)に、過去1年間に行った運動の頻度を尋ねたところ「週3回以上(34.9%)」「週2回以上(19.5%)」「週1回以上(15.1%)」であった。これを全体(392人)の中の割合で見ると、「週3回以上(26.0%)」「週2回以上(14.5%)」「週1回以上(11.2%)」で、週1回以上運動を行った割合(ス

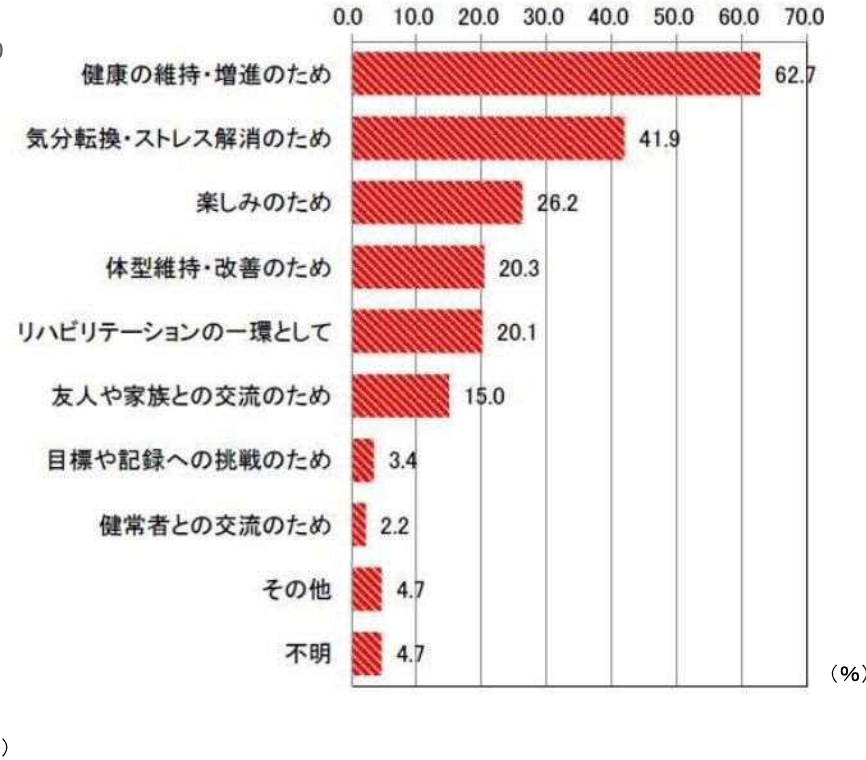
【Q3】運動を行う目的<MA>

(参考)平成29年度調査

【Q3】運動を行う目的MA(N=383)



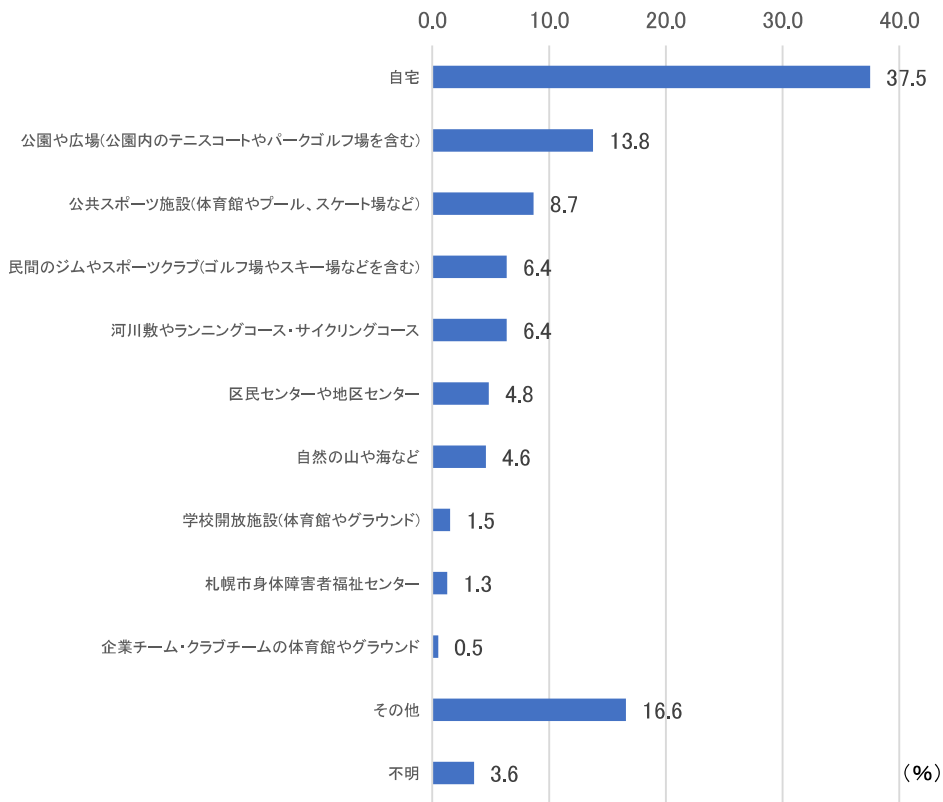
【Q3】運動を行う目的<MA>(N=408)



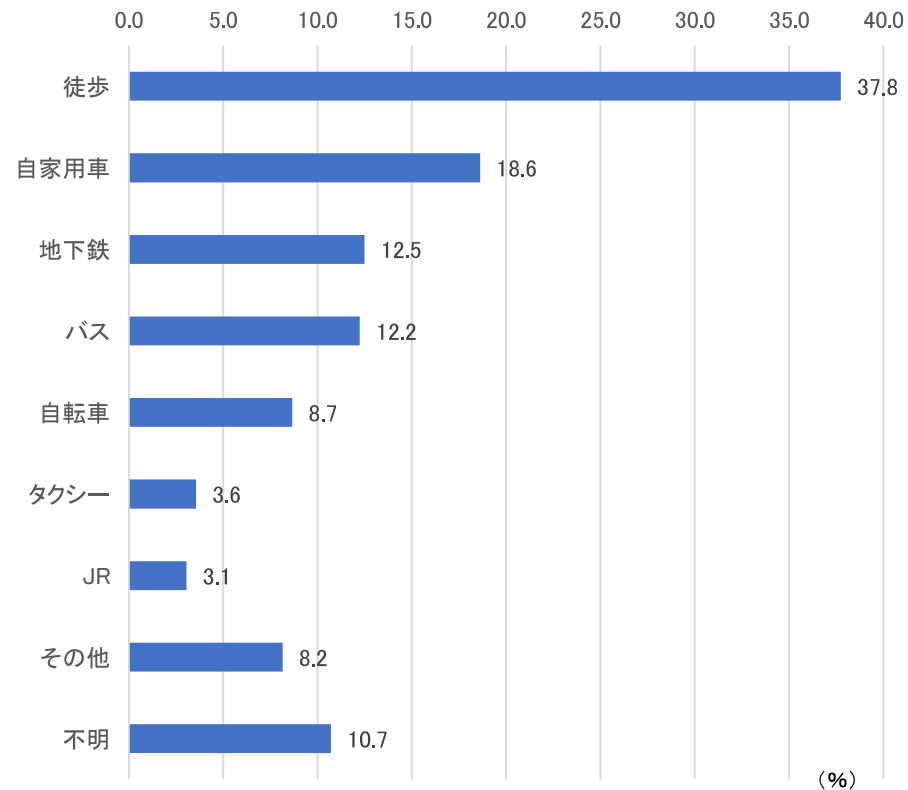
運動を行う目的を見ると、「健康の維持・増進のため(48.0%)」が最も多く、次いで「リハビリテーションの一環として(22.5%)」「気分転換・ストレス解消のため(22.2%)」「楽しみのため(18.3%)」の順となっている。

【Q4～5】運動を行っている場所・場所への移動手段＜MA＞

【Q4】運動を行っている場所



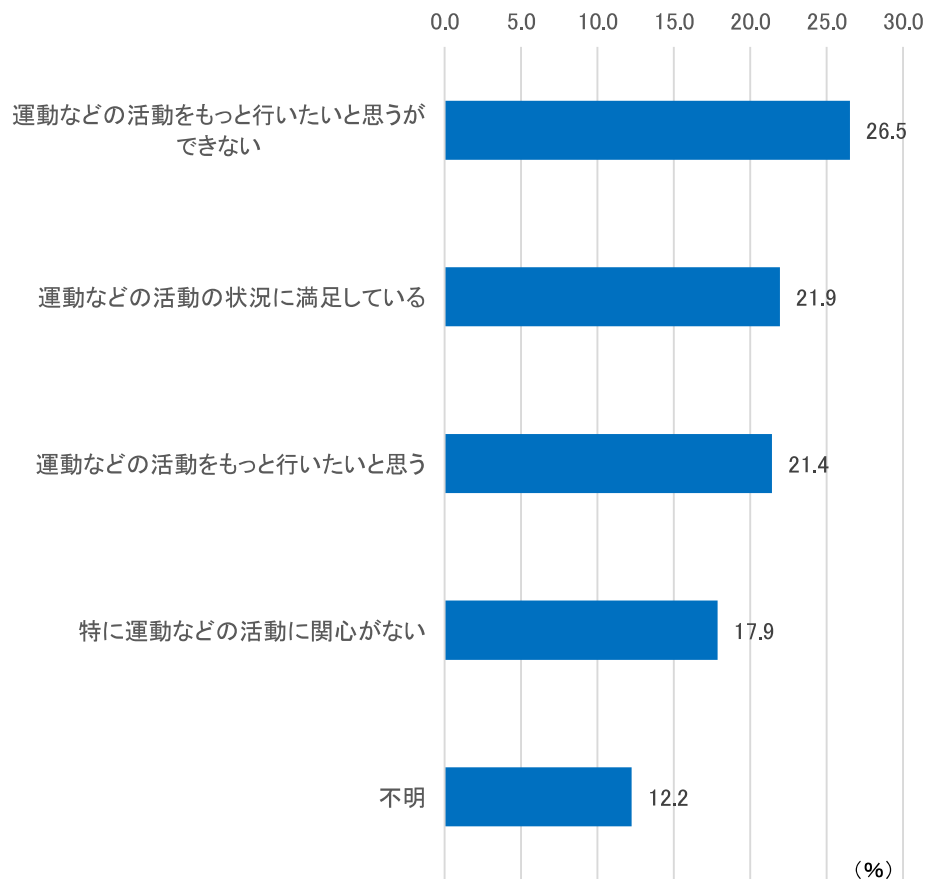
【Q5】運動を行っている場所までの移動手段



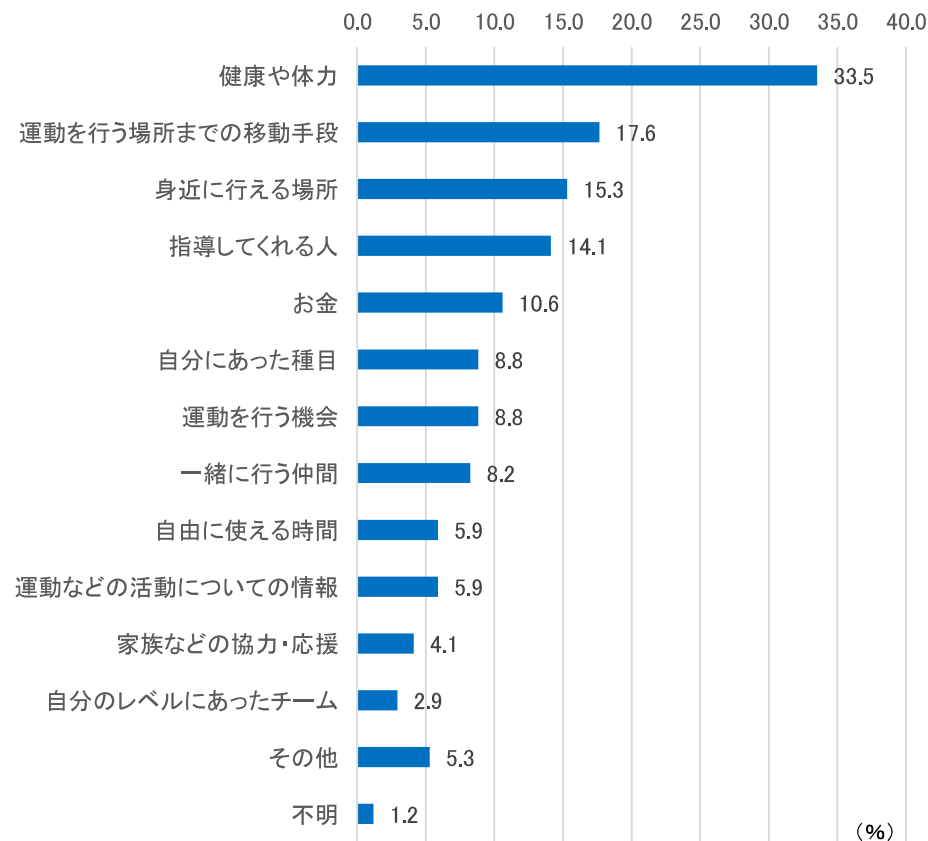
運動を行っている場所は、「自宅」が37.5%で最も多く、次いで「公園や広場(13.8%)」「公共スポーツ施設(8.7%)」の順となっている。
移動手段は、「徒歩」が37.8%で最も多く、「自家用車(18.6%)」「地下鉄(12.5%)」の順となっている。

【Q6～7】運動の取り組みについての考え、今以上に運動を行うとしたら、どのようなものが必要か

【Q6】運動の取り組みについての考え 〈SA〉(N=392)



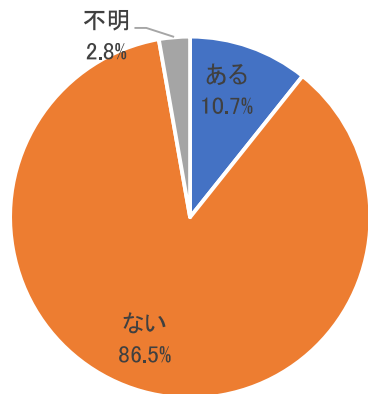
【Q7】今以上に運動を行うとしたら、どのようなものが必要か
 ≪Q6で2、3と答えた方≫ 〈MA〉(N=170)



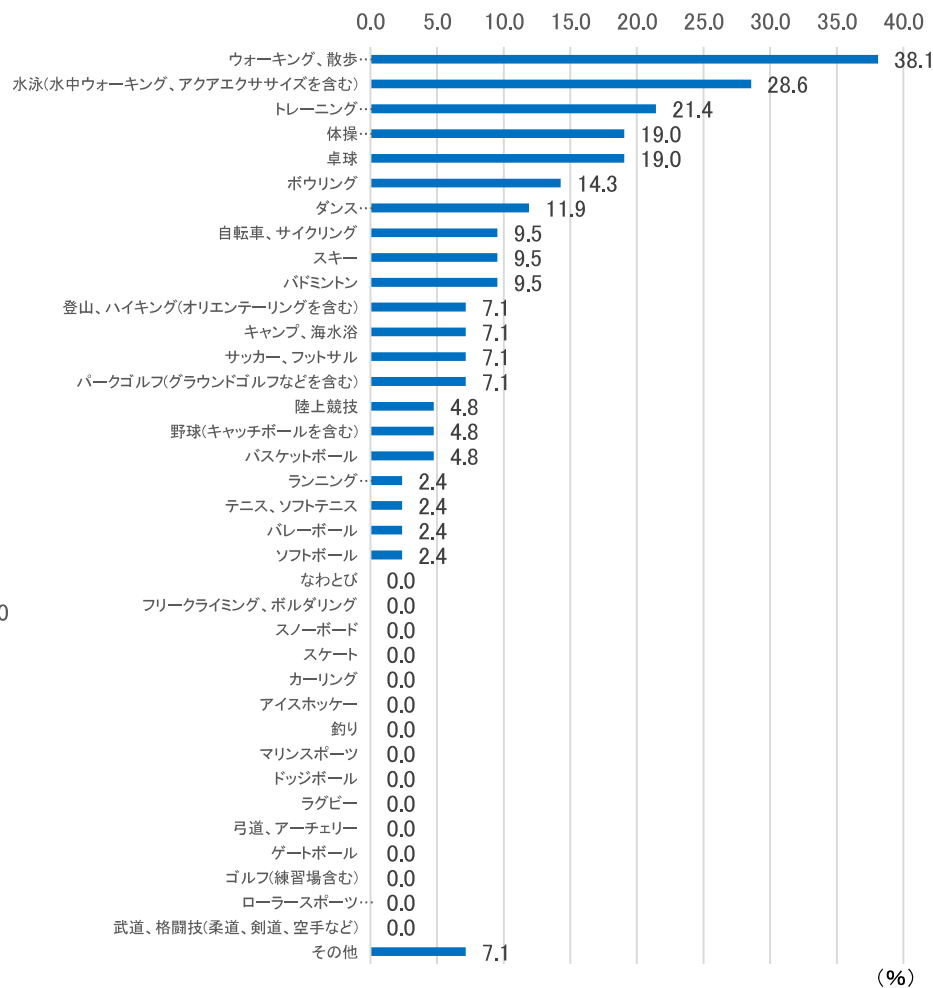
「運動などの活動の状況に満足している(21.9%)」「運動などの活動をもっと行いたいと思う(21.4%)」の取り組みに前向きな人の合計が43.3%。その人たちが必要と思うものは「健康や体力(33.5%)」「運動を行う場所までの移動手段(17.6%)」「身近に行える場所(15.3%)」の順になっている。

【Q8～10】障がい者スポーツの体験会やスポーツ教室への参加経験・種目・動機

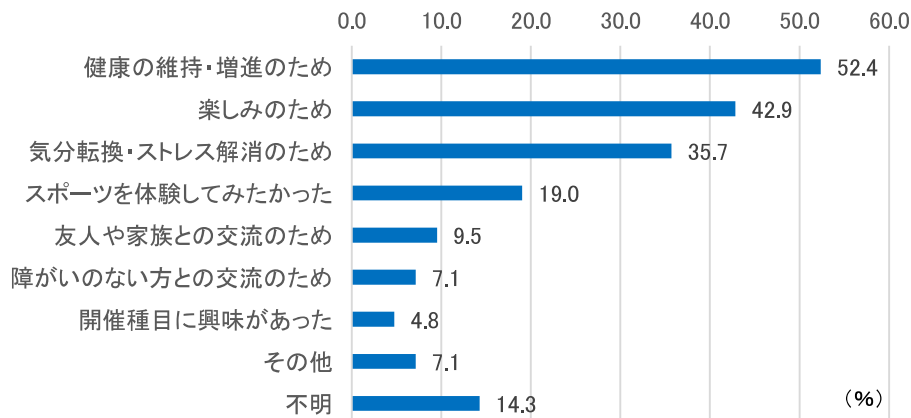
【Q8】障がい者スポーツの体験会やスポーツ教室への参加経験
〈SA〉(N=392)



【Q9】障がい者スポーツの体験会やスポーツ教室で参加した種目
《Q8であると回答した方》〈MA〉(N=42)



【Q10】障がい者スポーツの体験会やスポーツ教室に参加した動機
《Q8であると回答した方》〈MA〉(N=42)

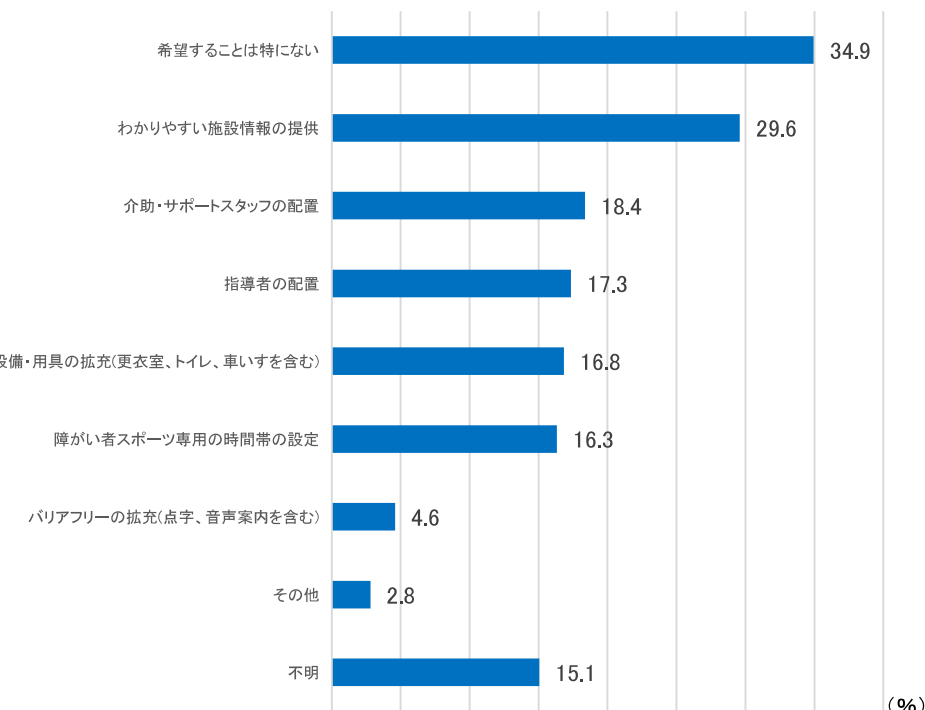


「障がい者スポーツ体験会やスポーツ教室への参加経験」では、「参加経験はない(86.5%)」が9割近く、「参加経験がある(10.7%)」と回答した人は約1割であった。また、種目については、「ウォーキング散歩(38.1%)」「水泳(28.6%)」「トレーニング(21.4%)」の上位順、「動機」については「健康維持・増進(52.4%)」「楽しみのため

【Q11～12】今後、公共スポーツ施設に希望すること・障がい者スポーツが普及するために重要だと思うこと<MA>

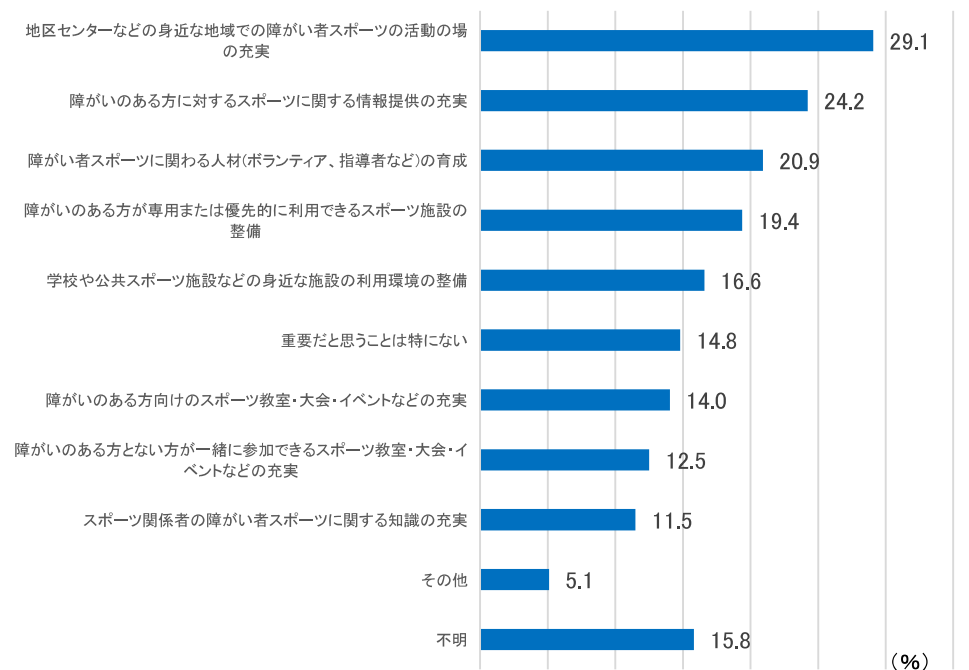
【Q11】今後、公共スポーツ施設に希望すること
<MA>(N=392)

0.0 5.0 10.0 15.0 20.0 25.0 30.0 35.0 40.0



【Q12】障がい者スポーツが普及するために重要だと思うこと
<MA>(N=392)

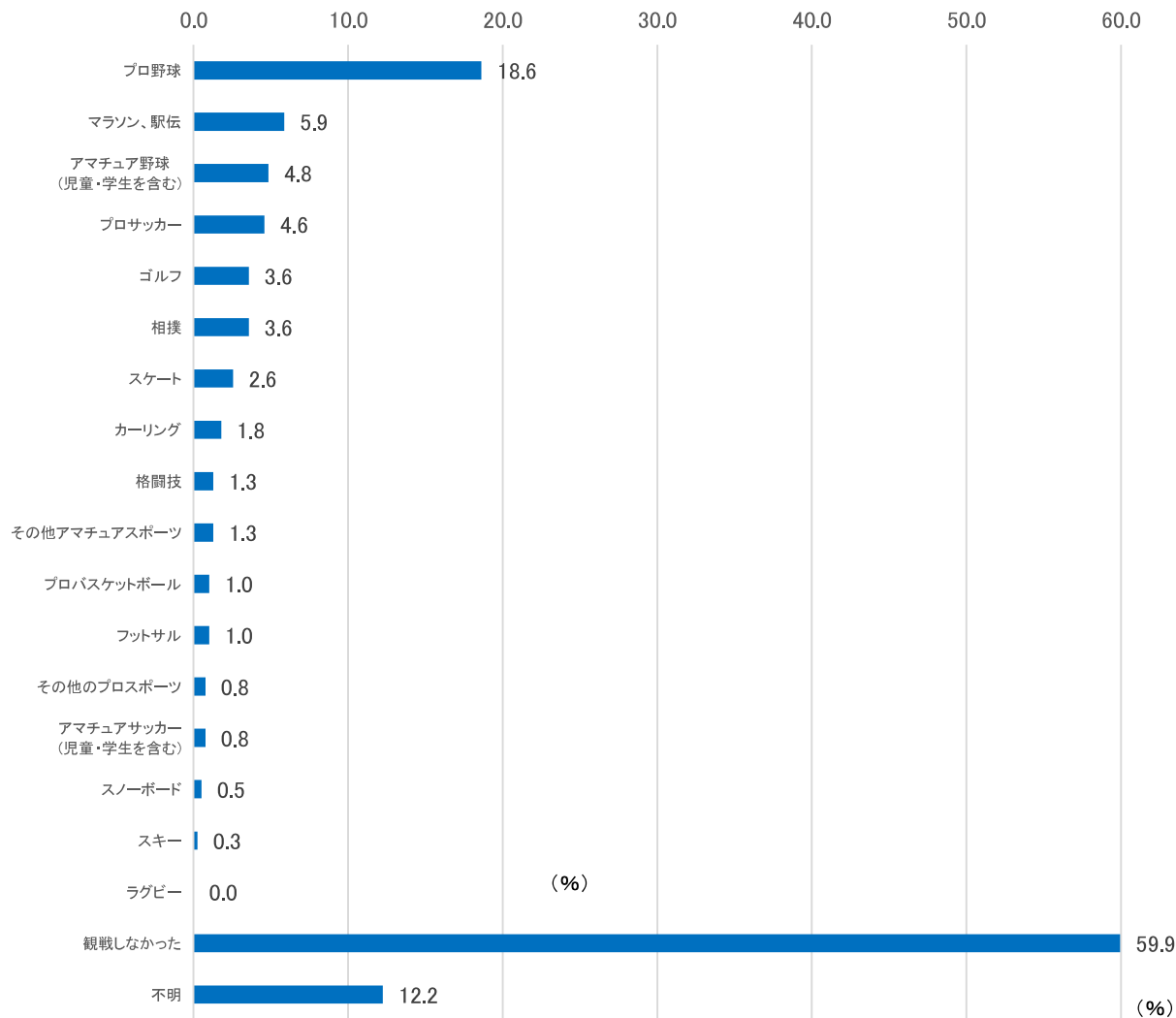
0.0 5.0 10.0 15.0 20.0 25.0 30.0 35.0



希望する事では、「希望することは特にない(34.9%)」、「わかりやすい施設情報の提供(29.6%)」「介助・サポートスタッフの配置(18.4%)」の上位順だった。障がい者スポーツ普及のために重要なものは、「活動の場(29.1%)」「情報提供(24.2%)」「人材育成(20.9%)」の上位順だった。

【Q13】 テレビ観戦を除いたスポーツ観戦<MA>

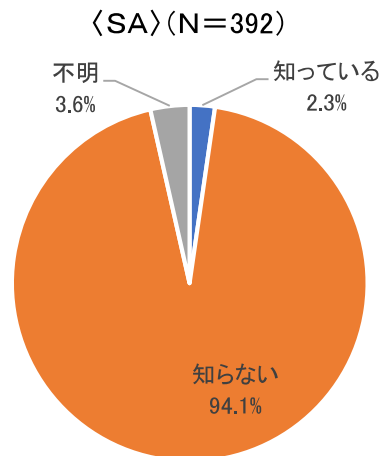
【Q13】テレビ観戦を除いたスポーツ観戦 <MA> (N=392)



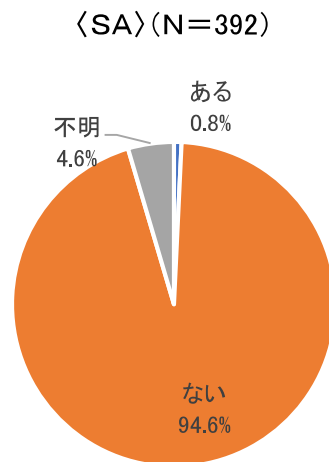
「観戦しなかった」が59.9%で最も高く、観戦した中では「プロ野球(18.6%)」「マラソン、駅伝(5.9%)」「アマチュア野球(4.8%)」の上位順だった。

【Q14～16】みなみの杜高等支援学校の学校開放の認知度・利用体験、学校開放の利用希望

【Q14】みなみの杜高等支援学校の学校開放の認知度

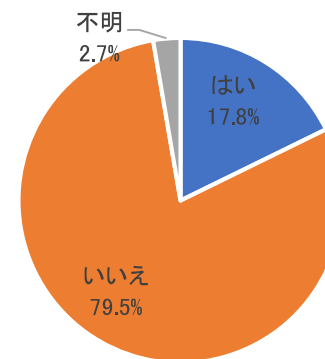


【Q15】みなみの杜高等支援学校での学校開放の利用体験



【Q16】みなみの杜高等支援学校での学校開放の利用希望

《Q15でないと回答した方》〈SA〉(N=371)



認知度は「ない」が94.1%と高く、伴って利用体験も「ない」が94.6%と高い数字に。利用体験が「ない」と回答した方の利用希望は「はい」が17.8%で、認知されれば利用したいと考える方も増えると予想される。